



桜野特別支援学校



学校教育目標

児童生徒一人一人の障害の状態や発達段階及び特性に応じた教育を実践し、児童生徒一人一人が可能な限り自立し社会参加する「生きる力」を育む。

本校の目指す子ども像

- (1) 健康を意識する子
- (2) 素直で思いやりのある子
- (3) 主体的に活動する子（ジブンのある子）

スクールミッション

- 沖縄本島北部地区の肢体不自由児及び病弱児に応じた教育を実践し、健康を保持し、社会参加していく児童生徒の育成。
- 児童生徒一人一人が自らの障害を理解し、持てる力を最大限に発揮できる方策を考える児童生徒の育成。

スクールポリシー

1. グラディエーション・ポリシー（生徒育成を目指す資質・能力に関する方針）

本校は、沖縄本島北部地域の肢体不自由・病弱教育の拠点として、児童生徒一人一人の障害の状態や発達段階及び特性に応じた教育を行い、可能な限り自立し社会参加できるように取り組めます。

2. カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施に関する方針）

学習指導要領に示されている各教科の指導、自立活動の指導を基本に、児童生徒一人一人の可能性を伸ばしていけるように、教育課程の編成、授業の実践を行います。また、児童生徒の特性を活かした学習グループの編成を行い、各教科の基礎的・基本的事項の定着を図ります。

3. アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

小学部において学ぶ意欲を身に付け、中学部において集団や仲間と協働することを意識し、高等部においては、それぞれの能力を活かして社会参加・自立を目指して参加することへ取り組む生徒を求めています。

保護者の皆様には、教職員と共に子どもの教育への参加を願います。

